

キャラクター名
高鷹 直哉(こうたか なおや)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	UGN支部長A	カヴァー	探偵
	パロール					
オプション			年齢	34	性別	♂
覚醒	犠牲	衝動	飢餓	初期侵食率	30	%
出自	貧乏	経験	平凡への憧れ	邂逅	友人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	2	1	1			4	行動値	5
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	5
精神	3	0	0			3	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転:	2		芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
指導者(リーダーシップ)	P	N		
刈茅 伊作	P 好奇心	N 不安		
敷島あやめ	P 友情	N 疎外感		
市原 蒼	P 好意	N 疎外感		
愛島 美優	P 同情	N 劣等感		
五十木そら	P 連帯感	N 不安		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
氷の城塞	3	3	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果: ルバ 2P158/あらゆるHPダメージ-Lv*3/戦闘移動・全力移動・離脱で効果失効								
炎陣	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ルバ 1P158/カバリング/1メイン/0セ1回								
氷盾	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ルバ 2P160/ガード値+Lv*5								
氷雪の守護	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ルバ 2P160/受けるダメージ-(Lv)D点/1R1回								
孤独の魔弾	3	4	オート	視界	[効果]	自動	-	
効果: ルバ 1P104/自分を含む[対象:範囲][対象:範囲(選択)]の対象を[対象:単体]に変更する/1リザルト回								
帝王の時間	1	-	ダメージ	至近	自身	自動	-	
効果: 誰にも邪魔されずに調べ物ができる								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

彼の祖先を先に先へと辿れば、とある神に傳くドルイドの一族であったと言われていた。彼らは供物を捧げる代わり神から知恵と天啓をいただき、それをもって生きていた。強い力を欲するのであれば、それだけ供物は多くなる。それは作り上げた作物や育てた家畜だけでは済まなかった。

.....

時は経ち現代となっても、その「血」が彼を一族であることを示している。彼の燃えるような青い瞳には力が込められており、現代の技術によりそれはレネゲイドウィルスのもたらす力であったことが判明した。それからは敬虔なドルイドとまでは言わないが、自分の力をもって世界を平和にできるようにと尽力している。.....とはいえ、彼ができることは味方を守ることが主なため、攻撃・殲滅はもっぱら部下に頼む形になるのだが。「さあ、我らが観智よ、彼らを護り給え」「よそ見をしている暇があるのかい？ そら、私だけを見てほしい」

文字色: 2A4073

▽セットアップ 『我らが観智よ、力を与え給え』
《氷の城塞》Lv3
LあらゆるHPダメージ-Lv*3/戦闘移動・全力移動・離脱で効果失効
3*3=9軽減